

団体部門

記載例

令和8年度環境大賞 申込書

【個人部門・学校教育関係部門・団体部門】

応募年月日 令和 年 月 日

活動の名称	川（ がわ）クリーンアップ&環境学習ネットワーク		
応募部門	<input type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> 学校教育関係	<input checked="" type="checkbox"/> 団体
活動内容の区分	<input type="checkbox"/> 地球温暖化防止に係る取組	<input checked="" type="checkbox"/> 循環型社会形成に係る取組	
	<input checked="" type="checkbox"/> 環境教育・学習に係る取組	<input checked="" type="checkbox"/> 環境美化に係る取組	
	<input type="checkbox"/> その他環境保全に係る取組	具体的な内容を記入 ()	
(ふりがな) 応募者	氏名・団体名等（個人以外の場合は代表者名も記入してください） 特定非営利活動法人（NPO法人）秋田水育（みずいく）推進協議会 代表者名：会長 川村 三江（かわむら みつえ）		
担当者氏名	(ふりがな) かわむら みつえ	担当部署	事務局
	川村 三江	役職	会長
住所	〒XXX-XXXX XXX市XXXX-X		
電話番号/FAX	XXX -XXX-XXXX / XXX -XXX-XXXX	E-mail	XXXXX@XXXX.jp
活動や団体に係るURL	http://XXXXXXXXXXXXXXXXXX		
活用している 県の支援等	(県の補助金や県の事業との関わりがある場合は主なものを記載してください。) 県の「XXXXXX事業」に協力し、水質調査や啓発活動で連携。 令和 年度県補助金（環境×××××××助成金）		
賞罰等	なし		

推薦者（他薦の場合のみ記載してください。）

個人又は団体名			
担当者氏名	(ふりがな)	担当部署	
		役職	
住所	〒		
電話番号/FAX		E-mail	

活 動 内 容	
目 的	(活動の目的を記入してください。) 地域住民の「母なる川」である 川の水環境を保全し、次世代に豊かな水資源を引き継ぐこと。また、清掃活動と連動した参加型の環境学習により、県民の環境意識を高めること。
内 容	(活動内容を具体的に記入してください。) 1. 定期的な河川清掃：毎年GW、夏休み、秋の年3回、 川の河川敷にて大規模な清掃活動を実施。参加者にはごみの分別の重要性や不法投棄の現状を学ぶレクチャーを実施。 2. 環境学習会：清掃と並行して、県立大学研究者や専門家を招き、水質保全や外来種問題に関する学習会（年5回）を開催。 3. 「ごみゼロ」啓発：清掃で回収したごみの種類と量を公表し、使い捨てプラスチック削減のキャンペーンを継続的に展開。
活動期間 (活動を始めた年)	(例：平成元年～現在に至る) 平成28年6月～現在に至る
環境保全効果性	(効果、どれほど環境に好影響を与えているか、活動内容の有効性を実績・数値等を元に具体的に記入してください。) 9年間で回収したごみの総量は約 トン。特に河川に漂着するプラスチックごみの量が年々減少傾向（直近3年で %減）にあることを確認。水質調査では、清掃重点区域のBOD値（生物化学的酸素要求量）に改善が見られた。
波及性	(県民に与える波及効果等を実績・数値等を元に具体的に記入してください。) 清掃活動の年間参加者は延べ 名を超え、地域の企業・学校・自治会が網羅的に参加するネットワークを構築。この活動をきっかけに、参加企業が社内でプラスチック削減策を導入するなど、広範な波及効果を生んでいる。
地域との連携性 (活動の広がり)	(地域との関わり、地域への貢献内容と効果等を具体的に記入してください。) 地元新聞社と連携し、清掃活動の成果を定期的に報道。回収ごみの一部は、地元のリサイクル業者と連携し、地域イベントで利用するベンチなどに再資源化している。
独創性・先進性	(特徴、独自性、工夫したこと、画期的な点等、特にPRしたい事柄を記入してください。) 単なる清掃活動に留まらず、ごみの種類を分析し、その結果を基にした環境学習を組み合わせることで、行動変容を促している点が先進的。
継続性 (今後の展開)	(活動予定、活動の展開方法等を記入してください。) 今後は、 川流域の小学生全学年を対象とした「出張・水環境授業」をカリキュラム化し、若年層への環境教育を強化する計画。
過去の表彰歴	(受賞年月、表彰の名称、主催者等を記入してください。) 令和 年度 アワード受賞（ 長表彰）

- 1 「活動の名称」は自由に記入してください。
- 2 連絡先が団体等の場合は担当者の連絡先等も記入してください。
- 3 「目的」、「内容」、「環境保全効果性」、「波及性」、「地域との連携性(活動の広がり)」、「独創性・先進性」、「継続性(今後の展開)」はできるだけ詳しく記載してください。記入欄が足りない場合は別紙に記載してください。
- 4 参考となる活動の写真、資料等を添付資料として提出できます。
- 5 申込書の「活動内容」は5枚まで、添付資料は10枚まで(A4サイズ、裏表印刷可)としてください。